

研究課題名	深層学習を用いた医用画像の自動分類・ラベリングシステムの構築と評価
研究の意義・目的	<p>この研究の目的は、レントゲンや CT、MRI などの医療画像を、正しく自動的に分類、ラベリングする AI モデルの開発、評価を行うことです。</p> <p>この研究が成功すれば、より多くの医用画像データを今後の様々な AI 研究に生かすことができるようになります。精度の高い AI モデルの開発やデータ数の少ない希少疾患などについての AI 研究を促進する可能性があります。</p> <p>この研究は、医療の質を向上させ、患者さんにとってより良い医療を提供することを目指しています。ただし、これはまだ研究段階のものであり、実際の診療で使用されるまでには、さらなる研究や検証が必要です。</p>
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2029 年 8 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2007 年 1 月から 2023 年 12 月に大阪公立大学医学部附属病院で医用画像検査を受けられた方、あるいは既存のデータベース構築課題(課題名:ビッグデータ研究推進のための病院間画像情報連携システム及びデータベース構築、大阪公立大学健康科学イノベーションセンター倫理委員会承認番号:43、大阪公立大学大学院医学研究科での実施許可受理番号: 2022-0021K)に登録された方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	<p>診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。</p> <p>診療情報: 病名、年齢、性別、身長、体重、X 線画像、CT 画像、MRI 画像、核医学画像、内視鏡画像、エコー画像</p>
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	<p>この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科人工知能学および放射線診断学・IVR 学のみで行います。</p> <p>【研究責任者】植田大樹</p>
本研究の 利益相反	<p>利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。</p> <p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	<p>大阪公立大学大学院医学研究科放射線診断学・IVR 学</p> <p>担当者氏名: 光山 容仁</p> <p>電話番号: 06-6645-3831</p> <p>メールアドレス: so22470e@st.omu.ac.jp</p>